

— 経験豊富なシニアの活躍が会社を支える —

地方卸売市場 株式会社 高田魚市場

所在地 豊後高田市
業種 卸売業
事業内容 水産物卸売市場の運営、生鮮魚介類卸売り、加工品製造販売など
設立年 昭和3年
従業員数 34人(うち65歳以上 12人)
高齢者雇用制度

定年は60歳、以降嘱託として67歳まで再雇用、その後パート職として更に継続雇用が可能



シニア雇用の背景・取組

当社は豊後高田市を中心に、水産物卸売市場を運営する市場部と生鮮魚介類卸売りの営業部、練り製品を製造販売する加工部など食品事業を展開し、地域の人々の食生活を支えています。

当社では、60歳を超える従業員の割合が50%以上を占めておりシニア世代が主力の職場です。元々、シニア雇用については従来からの会社方針であり、60歳を超えたシニアを新規に採用するなど積極的な取り組みを行っています。

シニア人材を雇用するうえでの配慮

シニア世代を高齢者として見ていないので特別なことはしていませんが、健康診断は他の従業員と同様に毎年受診して、身体の異常早期発見に努めています。もし、異常が見つければ出来るだけ早く病院で診察を受けるように促すなどのフォローアップを行っています。

そのほか、日々のコミュニケーションの中でも体調異常の有無に気を配り、従業員の健康に対するケアを心掛けています。

活躍シニアのご紹介 梢 幸夫 さん(72歳)

営業部で、主に毎朝行われる競り(せり)の「競り子」を担当しています。

競り子は、漁師が苦勞して獲ってきた魚を、長年の経験をもとに値付けします。

そのため、この仕事には漁師と仲買人さんの信頼関係が欠かせません。

みんなが納得する適切な価格を決めることへの責任とプレッシャーはありますが反面やりがいもあります。

働くことが一番の健康管理だと思っています。いつも笑顔で頑張るために、「毎日1万歩」を義務付けしています。



梢さん